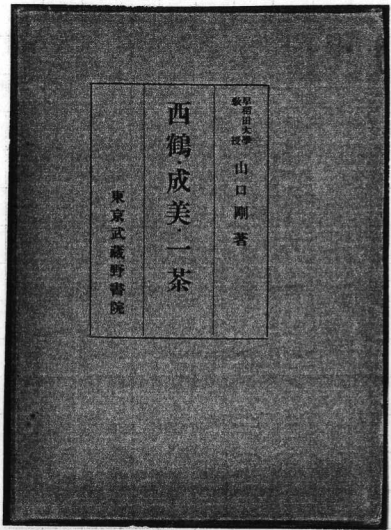


山口剛 （漢字） 國文學者。明治十七年二月一日茂城縣生也。昭和七年十月八日歿（二八歳一九三二）。筆名たけし、號不言、不言齋、壘不言、壘阿彌等。俳人山口李蹊（本名南太郎）の長男（實際は李蹊の妹とて、の私生兒）。明治二十八年早稻田大學高等師範部卒。大正十二年早大教授。隨筆家高田保は従弟。

著譯書『江戸文學と都市生活』（内題「江戸文學と都會生活」大正十三年一月五日春秋社「早稻田文學シンポジウム」）、『近代劇大系』第十六卷「支那及露西亞篇」（共譯・近代劇大系刊行會編、大正十三年八月七日新潮社）、『版畫禮讚』（合著・稀書複製會編、大正十四年二月十八日春陽堂）、孔尚任作『桃花扇傳奇』（譯、大正十五年七月十八日春陽堂）、『文藝講座・第一卷』（合著・日本放送協會東京支部編、昭和二年四月十二日博 （日本ラヂオ協會） 文館「ラヂオ講演」）、『西鶴・成美・一茶』（昭和六年七月五日武蔵野書院）、『日本文學講座・第九卷「江戸時代中編」』（昭和六年十一月二十日新潮社）、上田敏成作『雨月物語「附録膽大小心録」』（校訂、昭和六年十一月十八日改造社



「改造文庫」）、『紙魚文學』（昭和七年五月五日三省堂）、『支那文學史』（昭和七年九月十五日支那文學研究會）、『日本文學史概説』（後藤鯉善編、昭和八年六月一日川江書院）、『江戸文學研究』（昭和八年十月八日東京堂）、『西鶴研究』（片岡良一合著、昭和十一年七月十日新潮社「新潮文庫」）、『近世小説』全三冊（上・昭和十六

年二月十七日、中。四月十五日、下。五月二十日創元社「創元選書」
等。